

1. 件名：福島第一原子力発電所 1～4号機出入管理所の運用状況に係る面談
2. 日時：令和3年3月25日（木）10時00分～11時00分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

知見主任安全審査官、高松専門職、横山係長

大辻室長補佐、市森係員（TV会議システムによる出席）

福島第一原子力規制事務所

坂中原子力防災専門官

東京電力ホールディングス株式会社（TV会議システムによる出席）

福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 担当1名

福島第一原子力発電所 担当1名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社より福島第一原子力発電所における1～4号機出入管理所の運用状況について、資料に基づき以下の説明を受けた。
 - 装備交換所や休憩所は4月中旬には増設されたものが運用開始になる予定であり、今後もさらなる増設を検討中であること。
 - バスでの移動だけでなく、徒歩でも移動ができるように、徒歩ルートの整備を行っているが、複数のルートを検討中であり、来年度も引き続き整備を行う予定であること。
 - 現状において、車両や作業員の入退域時の混雑は緩和しつつあるが、時間帯によっては15～30分程度の待ち時間が発生していること。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容を確認するとともに、線量低減、装備交換所及び休憩所の整備、徒歩ルートの整備等の検討を東京電力が引き続き行うこととしていることから、それらは検査等で確認していくことを伝えた。

6. その他

資料：

1～4号機出入管理所の運用状況について